

第 43 回スタルヒン杯争奪全道スポーツ少年団軟式野球交流大会兼
第 37 回 北海道スポーツ少年団軟式野球交流大会
(第 44 回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会北海道予選会)

開 催 要 項

- 1 目 的 スタルヒンの栄誉を長くたたえ、スポーツ少年団の交流と組織の活動の拡大を図ることを目的として開催する。
- 2 主 催 (公財)北海道スポーツ協会北海道スポーツ少年団, 北海道軟式野球連盟, 旭川市, (公財)旭川市スポーツ協会
- 3 主 管 (公財)旭川市スポーツ協会旭川市スポーツ少年団, 北海道軟式野球連盟旭川支部
- 4 後 援 読売新聞北海道支社, 読売巨人軍, 旭川巨人スタルヒン会
(公財)旭川市公園緑地協会
- 5 特別協賛 (株)共同写真企画
- 6 期 日 令和 4 年 7 月 16 日 (土) ~18 日 (月)
- 7 会 場 旭川ドリームスタジアム・東光スポーツ公園軟式野球場 (第二球場)
(旭川市東光 25・26 条 8 丁目)
- 8 チームの選出方法 北海道スポーツ少年団支庁管内 14 ブロックからの代表チームと, 札幌市代表チーム, 開催地旭川市代表チームの計 16 チームのトーナメント方式による。
- 9 参加資格 (1) 日本スポーツ少年団登録指導者及び登録団員 (小学生団員) で, 指導者, 団員は同一の単位団所属であること。
※ただし, 全国スポーツ少年団軟式野球交流大会の参加資格を「小学 4 年生から小学 6 年生の団員 計 14 名まで」としており, 本大会はその全道予選であることから, この学年でチームを編成できる単位団であること。(原則として, 小学 4 年生から小学 6 年生の登録団員が最低 10 名いること。)
また, 試合時は, 少年団登録指導者 1 名以上が必ずベンチ入りしていること。
(2) スポーツ傷害保険に加入している指導者及び団員とする。
(3) 第 44 回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会に参加する意思を有する単位団であること。
(4) 高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会北海道予選会 (南北) に参加申し込みをしている単位団とその構成員の出場は認めない。
- 10 参加人員 チームの編成 (ベンチ入り最大 28 名), 監督 (1 名), コーチ (2 名), 選手 (20 名), 代表者 (1 名), スコアラー (1 名), マネージャー (1 名), 熱中症対策員 (女性保護者に限り 2 名)
- 11 参加申込 6 月 27 日 (月) 必着で, 所定の参加申込書に令和 4 年度のスポーツ少年団登録帳票データ (団情報, 指導者名簿, 団員名簿) を添え, 郵送またはメールにて大会事務局に申し込むこと。
- 12 参加料 登録選手 1 名につき 1,000 円とする。
※6 月 27 日 (月) までに現金書留または口座振込にて大会事務局にお支払いください。
※口座振込の場合は, 下記の口座に個人名ではなくチーム名でお振込みください。

旭川信用金庫 本店 普通預金 口座番号【1305102】
公益財団法人旭川市スポーツ協会

13 個人情報及び
肖像権の取り扱い

- (1) 大会参加申込みにかかわる主催者及び主管団体が取得した各種個人情報については、個人情報保護の観点から、適正に取り扱うものとする。また、取得した個人情報については、大会の参加資格審査・大会運営上必要なプログラム編成及び作成・大会時のアナウンス・大会結果掲載にかかわること（表彰・掲示板・ホームページ・大会記録集・報道関係への提供等）、その他大会運営及び大会開催に必要な連絡等のみ使用する。
- (2) 大会結果（記録）については、上記（1）で定めた個人情報とともに、主催者及び主管団体を通じた公開、大会関係機関・団体及び報道機関等による新聞・雑誌及び関連ホームページ等への掲載、次回以降の大会プログラムへの掲載等で公表することがある。
- (3) 広報のために大会関係機関・団体またはこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真、映像が新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ、SNS、インターネットによって配信されることがある。自身の写り込んだ写真・動画の使用を希望しない場合について、参加者は予め主催者まで申し出ることとする。
- (4) 大会参加申込みとして申込書を提出した時点で、上記取扱いに関する承諾を得たものとして対応する。また、各種大会運営関係者（役員・委員・補助員・関係機関・大会に関する契約をしている者等）については、上記取扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

14 組み合わせ抽選

事前にブロック名で関係者立ち会いのもと、代理抽選を行い決定する。

15 そ の 他

○新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、全日本軟式野球連盟「感染予防対策ガイドライン」に沿って大会運営を行う。

○雨天等で期間内に全試合を終了できない場合は、大会特別規則「大会期間中に全試合を行えなかった場合は、それまでに勝ち進んだチームの監督による抽選により全国スポーツ少年団軟式野球交流大会への代表チームを決定することを原則とする。なお、準々決勝以降を行えなかった場合はそれまでに勝ち進んだチームを敢闘賞、準決勝以降を行えなかった場合は同じく優秀賞、決勝戦を行えなかった場合は両チームを優勝とする。」を適用する。

○優勝チームには、第44回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会への出場権が与えられる。
（開催日：令和4年8月4日(木)～7日(日) 開催地：奈良県）

○投手の投球制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、1人の投手は、1日70球以内を投球できる。試合中に70球に達した場合、その打者が打撃を完了するまで投球できる。
（※4年生以下は60球）

○全国スポーツ少年団軟式野球交流大会（全国大会）に限り、ユニフォーム等に協賛社ロゴ等及び他大会の特別協賛社ワッペンを掲出することができませんので、予めご承知おきください。

16 大会事務局

〒070-0901 旭川市花咲町5丁目 旭川市総合体育館内
公益財団法人旭川市スポーツ協会
TEL0166-51-4545・FAX0166-51-5500
E-mail t-nishizuka@a-a-s-a.or.jp（担当 西塚）